

します。ありがとうございます。昭和六十三年二月四日

岡田 静子

立春とは名のみの寒さでございます。辰巳会会長様はじめ御一同様新年を迎えられ心よりお喜び申し上げます。

たつみ第四十八号お送り頂きありがとうございます。たつみ会会長様の年頭の御挨拶、つつしんで拝読いたしました。

表紙に富士山と、玉をつかんだ龍の絵、何と深く思わず勇気の湧いてくるのを覚えました。表紙の終りには、松下重男様の龍と辰巳の御揮毫、これ又雄々しい御筆跡にじっと眺め入りました。この度は又新しい発想にて、鈴木商店の若き獅子、大番頭の大号令と、その潑刺さに驚歎いたしました。日商岩井、太陽鋳工等と名儀は変わっても、鈴木商店魂は永遠不滅と確信しております。

辰巳会御一同様の御健康御活躍をお祈りして御礼のお言葉といた

様と私と近鉄から楽しく帰りました。伊勢辺りの木々も美しく林と海の美しさを見て真に楽しい旅になりました。幹事様方の御心づかひも大変でいらつしやうと思ひます。

鈴木佐賀子

大変お暖かく凌ぎ易い冬でございます。いましが立春となりましてから急にお寒がおそつてまいりました。只今はいつも乍ら御誌「たつみ」四十八号をお贈り頂きまして誠に有り難く厚く御礼申し上げます。辰巳会の皆様方にはますます御健やかにいらせられ此の上なき事と存じ上げて居ります。亡き主人事七年間も長い間、ロンドンにてお世話様になり、此度の御本を拝見させて頂き、どんなに感深く思いをめぐらせて居ります事かと存じ、早速仏壇に供えさせて頂きました。皆様御大切に思い遊ばされます様御願ひ申し上げます。先は御礼まで申し上げます。

松村 勲

拝啓 皆様御健勝の段お慶び申し上げます。先般辰巳会全国大会の時はいろ／＼お世話になりました。天候にも恵まれ、楽しい一刻を過ごすことが出来、難有御礼申し上げます。

欲を言えば足場が少々不便だったこと、ホテルの浴場へのコースが老人には少々不便だったことが残念でした。それにいつもより参加者が少なかったことも淋しく感じました。然し幹事の皆様の御心遣いで楽しい集いでありました。私共有志は、翌日、一部は伊良湖に、更に鳥羽へと足を伸ばしました。来年の大会を楽しみにしております。

私はその後一行と別れ、鳥羽、伊勢神宮、京都葵祭、奈良シルクロード博、更に淡路を縦断し、屋島、栗林公園、瀬戸大橋を渡り鷺羽山から大橋を眺望し、楽しいコースとなりました。辰巳会の活

新 辰治

拝啓 「たつみ」到来。生れ年「辰」の新年九十六歳を迎え至って元気でおります。今度の辰巳会には是非参上致したいと思つております。

芦原 有一

拝啓 立春の声を聞きましたのに、此処のところ毎日寒い日が続いておりますが、皆様にはお元氣にお過ごしのこと、拝察申し上げます。

さて此の度はとても立派な「たつみ48号」をお送り頂きまして、御手数をおかけ致しました。殊に同誌17頁に小生の拙文を載せて下さいまして、なんだか面映い気が致します。有難うございました。先は御礼まで。 敬具

溝口 綾子

お暖かな毎日でございます。たつみ会のおしらせ、いつも有

生隆昌を祈念し、会の皆様の御健勝をお祈りします。

亡夫 渡辺五三九 内 渡辺のぶ江

前略 御免下さいませ。此の度は「たつみ」第四十八号をお送り下され有難うございました。

長い間、たつみの一員として末席を汚して居りました渡辺五三九の案内でございます。いつもいつもなつかしく楽しく拝見させて頂いて居りましたが、主人五三九が先年亡くなりました(六十年六月三日)。すぐにもご通知すべきでしたが私がその後入院する破目となり、もた／＼過している内に今日に至つてしまいました。鬼籍となりました者に会報をお送り頂き誠に迷惑をおかけして申し訳もございませんでした。

厚く／＼お詫び申し上げます。長い間の御交誼を感謝すると共に「たつみ」の皆々様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。数年前、日商岩井の会長様が日

難うございました。父新平も主人新次も昨年八月に亡くなりましたのでいつも二人の話聞き出し出して読ませて頂いて居りますが、今後はどうぞよろしくお計らい下さいませ。 有難う存じました。 かしこ

石田 三郎 内

立春の候、辰巳会の皆様お変わりないことと存じます。会誌、月号楽しく読ませて頂いています。さて、母テツは去る十一月二十一日、九十六歳にて天寿を全う致しましたので、こゝにお知らせ致します。永い間大変に有難うございました。厚くお礼申し上げます。末筆乍ら辰巳会の御発展を心よりお祈り致します。

松本 寿賀

三月三日、今日は雛の祭で御座いますが、お寒いのは東京で御座いますがおしめり有難い事だと喜んで居ります。



経新聞の「私の履歴書」に掲載されました時、亡夫共々に拝見して往時を偲んだのでございます。 因みに亡夫は昭和二年か三年の頃の入社と思ひますので、鈴木商店最後の社員名簿に載せていたらく光栄を得たのだと存じます。 長い御縁を有難うございました。

小川多喜子

一昨日のたつみ会真に／＼楽しく思ひがけずこの晩年になりました。あの様な楽しい日を過ごしました。御陰様にて日頃の老年を忘れませんでした。

両幹事様の御心づかひは大変で御座いました御事と存じます。あの宿は五十年前、倅二人(十五歳・十二歳)を連れ東京へ行く前二泊致しましたので一そう懐しく思ひました。其時は海岸にあの宿一軒だけで御座いました。幹事様の御心づかひも大変でいらしたと思ひます。 帰りは九州よりの方御二人(桜ビールにいらつしやうった方、福岡よりいらつしやうました)と奥田

不順つゞきで御座いましたが皆様御元氣の事と御喜び申し上げます。 いつもたつみを私共まで御送り頂きまして有難う存じました。 大きな会社で在りながら家庭的程度の大きいなる社風に驚きしばらくでも御仲間に入れて頂きました事、誠に幸で御座いました。 寄る年なみ一人では家族も案じる様になりましたので此度から参加は御遠慮申し上げます。

御誠意誠に有難う厚く御礼申し上げます。益々の御隆盛を心より念じ上げます。